

「集学的がん治療学・緩和ケア学実習（初級）」における CANCER e-LEARNING システムの利用に伴う成績認定までのプロセス

1. 受講者（学生）が個人で e-learning プログラムへの利用者登録を行い ID・パスワードを取得する

利用者登録のウェブサイト

<http://www.cael.jp/beginner.html>

CANCER e-LEARNING
がん医療専門チームスタッフのためのeラーニングプログラム | 一般社団法人 日本癌治療学会

文字サイズ

クリック

受講する 講義一覧 初めての方 利用者登録

パスワード変更のお知らせ
CANCER e-LEARNINGシステムは、7月よりシステムリニューアルに伴い、パスワードが変更されています。詳細は、[こちら](#)からご確認ください。

がん医療を専門とする
医師・チームスタッフを
目指す方へ

日本人の2人に1人が、一生涯のうちに体験する病気。それが、“がん”です。日本のだれもが、どこに住んでいても、適切ながん医療を受けられるように、がん医療の専門医の育成が求められています。専門医を目指す人も、学び続ける専門医の人も、がん医療の基本から最先端まで、いつでも、どこでも学ぶことができます。

このサイトは、日本のがん医療均てん化のために非営利・教育目的で運営されています。コンテンツは専門医育成目的にがん医療にたずさわる医師向けのもですが、どなたでもご利用者登録を行っていただければ受講することができます。受講は無料です。ご利用にあたっては、利用者登録時に設定した利用者IDとパスワードが必要です。まず、「初めての方」をご覧ください。

本プログラム作成に協力いただいた9学会・機関

- 日本癌学会
- 日本癌治療学会
- 日本緩和医療学会
- 日本サイコロジコロジー学会
- 日本病理学会
- 日本放射線腫瘍学会
- 日本臨床腫瘍学会
- 国立がん研究センター

受講する 講義一覧 初めての方 利用者登録

利用者登録

登録の手順

登録の手順

利用登録の手順は以下のステップの通りです。右のボタンを押して、登録フォームに必要事項をご記入ください。

利用登録はこちら

手順1 登録フォーム

ご年代

がん医療専門チームスタッフのためのeラーニングプログラムのみ「確認」ボタンを押して下さい。

確認

登録フォームに必要事項を記入の上、利用規約をクリックしてお読みいただき、同意される方のみ「確認ボタン」を押してください。

手順2 入力事項の確認

確認画面で入力事項を確認し、「登録」ボタンをクリックしてください。登録したメールアドレスへ、登録完了メールを送信いたします。

登録

※IDは読取できませんので、必ずご確認ください。メモをとっていただくことをお勧めいたします。

手順3 ログイン

画面表示に従って登録を行う。
その後、事務局よりID・パスワードのお知らせがメールで届く。

2. 実際に受講し、理解度確認テストを受け、合格する。

緩和医療（13 コンテンツ）及び精神腫瘍学（13 コンテンツ）の中から任意の 14 コンテンツ以上を受講

The screenshot shows the MEDI@ website interface. On the left, there is a navigation menu with a button labeled 'ログイン後の画面'. The main content area displays a list of courses with a frog mascot icon next to each. The courses listed are:

- 生命倫理と法的規則(共通)
- 基礎腫瘍学(共通)
- 臨床腫瘍学概論(共通)
- 緩和医療学(共通)
- 精神腫瘍学(共通)
- 医療ケアとチーム医療、腫瘍社会学、患者教育(共通)
- 化学療法分野(専門)
- 放射線療法(専門)
- 緩和医療分野(専門)
- 精神腫瘍学分野(専門)

A red arrow points to the '緩和医療分野(専門)' course. A text box on the left side of the screenshot contains the following text:

「緩和医療分野」
「精神腫瘍学分野」
から、任意の 14 コンテンツを受講

3. 理解度確認テストの結果一覧（受講履歴一覧表）の発行を申請する。

CANCER e-LARNING のお問い合わせサイトに受講者の**所属（熊本大学医学教育部の学生であることを明記）・ID・氏名・メールアドレス**を記載し、受講履歴一覧表の発行を申請する。事務局で確認後、受講者の結果一覧（受講履歴一覧表）が送付される。

☆お問い合わせサイト（メール送信先）cael@jsco.or.jp

トップページ左側のメニューにある【>受講証明書の申請はこちら】のアイコンはクリックしないでください。手数料 10,800 円が必要となります。必ず上記メールアドレスからの申請か、【>お問合せ】から申請するよう、お願いいたします。

4. 受講者（学生）は、医学事務チーム教務担当に単位を申請する。

学生からの提出書類

- ・単位申請書（様式1）
- ・結果一覧（受講履歴一覧表）

5. 科目主任教員は、この申請を元に成績を付ける。

(参考)

CANCER e-LEARNING のウェブサイト（トップページ）

<http://www.cael.jp/index.html>

(様式1)

「集学的がん治療学・緩和ケア学実習（初級）」の単位申請書

申請日：平成 年 月 日

申請者氏名： _____

所属分野： _____

学生番号： _____

受講履歴一覧表を添付の上、単位を申請します。

単位申請条件：

緩和医療分野（13 コンテンツ）及び精神腫瘍学分野（13 コンテンツ）
から任意の 14 コンテンツ以上の受講と、理解度テストの合格を必要とする。

提出先：医学事務チーム教務担当

受講履歴一覧表 (サンプル)

がん医療専門チームスタッフのためのeラーニングプログラム受講履歴一覧(新)							
				氏名		2014/	
oeelJp 講義一覧表【共通科目】				oeelJp 講義一覧表【専門科目】			
No.	講義名	講師		No.	講義名	講師	
基礎腫瘍学				放射線療法分野			
1	腫瘍生物学	安井弥		63	放射線治療計画総論・高精度放射線治療	大西洋	
2	腫瘍免疫学	珠玖洋		64	放射線生物学	秋元哲夫	
3	腫瘍病理学	横崎宏		65	放射線物理学	成田雄一郎	
4	がんの発生と予防/化学予防	岩崎基		66	小線源治療	萬馬憲	
5	悪性腫瘍の疫学	浜島信之		67	脳腫瘍の放射線治療	大塚夏生	
6	がん検査医学	宮敏路		68	頭頸部がんの放射線治療(Ⅰ)	古平 毅	
7	がんの画像診断	村上康二		69	頭頸部がんの放射線治療(Ⅱ)	伊藤善之	
8	医薬品開発	堀明子		70	肺腫瘍に対する放射線療法	中山 優子	
9	トランスレーショナルリサーチ	間野 博行		71	乳癌の放射線治療	山内智香子	
10	がん検診の基本的な考え方	斎藤博		72	上部消化器がんに対する放射線治療	根本建二	
11	放射線生物学/放射線ばく	早川和重		73	下部消化器腫瘍の放射線治療	唐澤克之	
精神腫瘍学				化学療法分野			
12	精神腫瘍学概論	内富庸介		80	抗悪性腫瘍薬—抗がん剤と分子標的薬—	矢野聖二	
13	がん患者の精神症状(つらさとせん妄)	清水研		81	薬物療法の基本原則	藤阪保仁	
14	がん医療におけるコミュニケーション	藤森麻衣子		82	抗がん薬の臨床薬理	南博信	
15	家族・遺族への精神的ケア	大西秀樹		83	造血器腫瘍(白血病)	下田和哉	
16	終末期ケアに関する諸問題	松島英介		84	造血器腫瘍(リンパ腫)	小林幸夫	
臨床研究と生物統計学				緩和医療分野			
17	臨床研究と倫理	佐藤暁洋		85	造血器腫瘍(その他)	鈴宮洋司	
18	臨床第Ⅰ相試験、第Ⅱ相試験	山本昇		86	脳神経腫瘍	成田善孝	
19	第Ⅲ相試験、メタ解析	柴田大朗		87	頭頸部がんの化学療法	清田尚臣	
20	その他の臨床研究、臨床試験	吉村健一		88	肺がん(小細胞がん)	後藤功一	
21	医療統計学	大橋靖雄		89	肺がん 非小細胞肺がん	山本信之	
22	バイオインフォマティクス	岡崎康司		90	乳がん(化学療法)	清水千佳子	
臨床腫瘍学概論				緩和医療分野			
23	腫瘍内科学概論	藤原豊		91	乳がん(ホルモン療法、分子標的治療)	佐治 重衝	
24	腫瘍外科学概論	掛地吉弘		92	消化器がん(食道)	室圭	
25	放射線腫瘍学概論	根本建二		93	消化器がん(胃)	朴 成和	
26	Oncologic Emergency	大江裕一郎		94	消化器がん(大腸)	水沼信之	
27	有害事象と支持療法	石岡千加史		95	消化器がん(肝)	古瀬純司	
28	代表的疾患の標準治療 上部消化管がん	室圭		96	消化器がん(胆・膵)	奥坂拓志	
29	代表的疾患の標準治療 下部消化管がん	富田尚裕		97	小児がん	小川千登勢	
30	代表的疾患の標準治療 肝、胆、膵	長谷川潔(肝) 近藤哲(胆・膵)		98	泌尿器科腫瘍の薬物療法	富田善彦	
31	代表的疾患の標準治療 乳がん・内分泌腫瘍	大野真司		99	婦人科がん	勝俣範之	
32	代表的疾患の標準治療 造血器腫瘍	宮崎壽司(白血病)		100	骨・軟部腫瘍	田仲和宏	
33	代表的疾患の標準治療 肺がん	光富徹哉		101	皮膚がん	山崎直也	
34	代表的疾患の標準治療 泌尿器がん	箕善行		102	原発不明癌	向井博文	
35	代表的疾患の標準治療 婦人科がん	落合和徳		103	性腺胚細胞腫/性腺外胚細胞腫	三木恒治	
36	代表的疾患の標準治療 皮膚がん/骨・軟部腫瘍	竹之内辰也(皮膚がん) 上田孝文(骨・軟部腫瘍)		緩和医療分野			
37	代表的疾患の標準治療 小児がん	檜山英三		104	死が近づいた時のケア	林章敏	
38	代表的疾患の標準治療 頭頸部がん	長谷川泰久		105	在宅医療と地域連携 退院支援	三輪恭子	
39	代表的疾患の標準治療 脳腫瘍	松谷雅生		106	症状マネジメント(疼痛)	余宮さのみ	
緩和医療学				緩和医療分野			
40	緩和ケア概論	木澤義之		107	症状マネジメント 消化器系症状	久永貴之	
41	包括的アセスメント	山本亮		108	症状マネジメント 呼吸困難	田中桂子	
42	がん性疼痛の評価と治療	佐藤哲親		109	症状マネジメント 腎・尿路系症状	榎貴隆史	
43	消化器症状	今井 堅吾		110	症状マネジメント 神経系	新城拓也	
44	呼吸器系症状	山口 崇		111	症状マネジメント 体腔液のマネジメント	新城拓也	
45	効果的なコミュニケーション	木澤義之		112	スピリチュアルペイン	田村恵子	
46	チーム医療	梅田恵		113	終末期をめぐる倫理的諸問題	清水哲郎	
47	地域医療連携	白髭豊		114	チームワークとマネジメント	二見典子	
医療ケアとチーム医療、腫瘍社会学、患者教育				緩和医療分野			
48	チーム医療の重要性と在り方	高石官均		115	緩和ケアにおけるコンサルテーション	木澤義之	
49	がんと看護	武田祐子		新規	苦痛緩和のための鎮静	池永昌之	
50	がんと薬理学	谷川原祐介		精神腫瘍学分野			
51	がんとリハビリテーション	辻哲也		116	がんの経過における正常反応と精神症状	加藤雅志	
52	がんと栄養学	大村健二		117	精神症状の評価とマネジメント 不安、不眠、抑うつ	秋月伸哉	
53	がんとソーシャルワーカー	池山晴人		118	精神症状の評価とマネジメント 自殺・希死念慮	明智龍男	
54	がんと心理支援(カウンセリング)	白波瀬文一郎		119	精神症状の評価とマネジメント せん妄	奥山徹	
55	患者教育	長島文夫		120	精神症状の評価とマネジメント 終末期	木下寛也	
生命倫理と法的規制				緩和医療分野			
56	がん対策基本法	前田光哉		121	精神症状の評価とマネジメント 薬物療法	清水研	
57	医療倫理に関わる規約・法律・指針/職業人としての規範	佐々木常雄		122	精神症状の評価とマネジメント 精神療法	岡村仁	
58	生命維持と法的規制	伊斐克則		123	家族・遺族ケア	大西秀樹	
59	臨床研究の倫理と利益相反(COI)マネジメント	曾根三郎		124	精神腫瘍学における研究	内富庸介	
60	がん診療のインフォームドコンセント	江口研二		125	精神腫瘍学における教育	小川朝生	
61	医療事故をめぐる法と倫理	桑原博道		126	がん医療における コミュニケーションスキル	藤森麻衣子	
62	遺伝子解析研究と倫理	檜山桂子		127	心理社会的要因とがんの羅漢/生存	中谷直樹	
				128	高齢者/認知症	小川朝生	
				精神腫瘍学終末期ケアに関する諸問題(アドバンス)			
				○受講済 △受講中			
				旧 移行前に受講終了した講義			

理解度テストが合格している講義 (コンテンツ) に受講済の○が付される。